

Express5800/340Hb-R ユーザーズガイド正誤表

856-125645-001- B

2007 年 3 月 第 2 版

説明書名 : Express5800/340Hb-R ユーザーズガイド (856-125644-001- A) 初版

【区分】A:追加 C:訂正 D:削除 E:その他

■ 7 故障かな?と思ったときは

Page	位置	区分	正誤内容
7-12	ネットワーク上で認識されない	C	正 <input type="checkbox"/> 転送速度の設定を間違えていませんか? → Express5800/ftサーバに標準で装備されている内蔵のLANコントローラは、転送速度が1000Mbps、100Mbps、または10Mbpsのいずれかのネットワークで使用することができます。 転送速度はPROSet IIにて設定します。 左側のツリーにて変更するアダプタを選択し、100Baseアダプタの場合は[Advanced]タブをクリックし、[Link Speed & Duplex]にて設定を行います。1000Base-Tアダプタの場合は[Link Config]タブをクリックします。[Auto Negotiation]に「Enable」を選択し、[Negotiable Speed and Duplexes]で転送速度を設定します(使用する転送速度のみチェックを行う)。 Hub側の速度設定は、100Baseアダプタと接続する場合は固定速度設定、1000Base-Tアダプタと接続する場合は、オートネゴシエーションに設定してください。
		誤	<input type="checkbox"/> 転送速度の設定を間違えていませんか? → Express5800/ftサーバに標準で装備されている内蔵のLANコントローラは、転送速度が1000Mbps、100Mbps、または10Mbpsのいずれかのネットワークでも使用することができます。この転送速度の切り替えや設定はOS上から行えますが、「Auto Detect」という機能は使用せず、接続しているHubと同じ転送速度で固定に設定してください。また、接続しているHubとデュプレックスモードが同じであることを確認してください。 転送速度を固定にするにはPROSet IIにて設定します。 左側のツリーにて変更するアダプタを選択し、100Baseアダプタの場合は[Advanced]タブをクリックし、[Link Speed & Duplex]にて設定を行います。1000Base-Tアダプタの場合は[Link Config]タブをクリックします。[Auto Negotiation]に「Enable」を選択し、[Negotiable Speed and Duplexes]で転送速度を設定します(使用する転送速度のみチェックを行う)。



856-125645-001- BS